



城端綱引クラブ 全日本選抜綱引大会で3位入賞

8月26日、大阪市舞洲で開催された「2007おおさかシティ全日本選抜綱引大会」において城端綱引クラブが3位に入賞しました。大会には全国から選抜された21チームが参加、予選ブロックを1位で通過し、決勝トーナメントに進みましたが準決勝で優勝した長野県の進友会に惜しくも負けました。

秋田わか杉国体 南砺市出身選手 入賞報告 (第62回 国民体育大会)

競 技	種 別・種 目	成 績	氏 名(住 所)
陸 上 競 技	成年女子800m	7位入賞	佐々木麗奈(法 林 寺)
ソフトテニス	少年女子	5位入賞	平田 晶絵(蓑 谷)
ソフトテニス	少年女子	5位入賞	城寶さおり(年 代)
ライフル射撃	少年女子チームライフル立射	2位入賞	舘 明日香(福 光)
ライフル射撃	成年男子50mライフル膝射	7位入賞	宗井 資典(福光荒町)
山 岳	少年女子クライミング・縦走	3位入賞	嶋田 真琴(林 道)
山 岳	少年女子クライミング	3位入賞	内山 葵(打 尾)
山 岳	少年女子縦走	3位入賞	横川 郁美(野 田)

世界ロードランニング 選手権大会に 西村哲生選手出場 (福光出身)

10月14日、イタリア・ウディネで開かれた「第2回世界ロードランニング選手権大会」にYKK陸上競技部の西村哲生主将が日本代表として出場しました。男子の部に日本から4人の選手が出場、アジア・日本新記録を出した佐藤選手(中国電力)の9位が最高で、西村選手は惜しくも自己ベストの記録は更新できませんでしたが、これからの更なる活躍を期待したいものです。

編集後記：ラニーニャ現象、それとも地球温暖化の影響でしょうか。8月の猛暑、そして9月には記録的な暑さが続きましたが、いよいよウインタースポーツの季節となりました。昨年度、地元で開催されたインターハイスキー。雪不足に悩まされた大会でしたが熱い感動がよみがえってきます。今年の冬はどうなるのでしょうか？できればスキー場にだけ雪よ積もれと願っています。

体協だより

第8号

平成19年11月25日

第25回 富山県駅伝競走大会



南砺市チーム 3位 (記録:2時間16分05秒)

11月11日、雨がふりしきるあいにくの天候のなか、「第25回富山県駅伝競走大会」が郡市代表12チームの参加によって行われました。

南砺市はこれまで2年連続して優勝しており3連覇達成に大きな期待がかけられていましたが惜しくも優勝は逃すも富山、高岡に次いで3位に入賞しました。

3連覇はなりませんでしたが、選手、役員が一丸となって掴み取った3位。

全216人の選手の中でただ一人区間新記録を出した7区の永井秀篤選手をはじめとして、各選手がレベルアップし、来年もこの大会で活躍してほしいものです。

【監 督】嶋田 健治

【出場選手】

区 間	選 手 名	学 校・所 属	記 録
1(3.1km)	高瀬 裕行	サカタニ農産	9分13秒
2(1.2km)	佐々木麗奈	龍谷富山高校教諭	3分39秒
3(1.9km)	前川 喜紀	城端中学校	5分40秒
4(1.5km)	浅地 千帆	城端中学校	5分32秒
5(1.8km)	道海 政裕	新日軽	5分19秒
6(2.0km)	須河沙央理	利賀中学校	6分31秒
7(3.3km)	永井 秀篤	城端中学校	◎9分38秒
8(3.7km)	須河 宏紀	富山商業高校	11分09秒
9(2.6km)	山田 美紀	富山商業高校	8分51秒
10(3.3km)	岩井 一泰	高岡向陵高校	10分05秒
11(1.8km)	堀池 麻友	福野中学校	6分27秒
12(3.0km)	大浦 脩	城端中学校	9分37秒



大浦選手の力強い選手宣誓

区 間	選 手 名	学 校・所 属	記 録
13(2.2km)	宮塚 春香	龍谷大学	7分24秒
14(2.0km)	石黒 宇祥	城端中学校	6分04秒
15(1.8km)	長谷川佳子	南砺総合福野高校	6分27秒
16(3.0km)	中山 祐作	北海道大学	9分14秒
17(2.1km)	久保真智子	砺波高校	7分06秒
18(2.2km)	中川 育美	福野中学校	8分09秒
	吉田 僚	吉江中学校	
	川田 晃大	砺波高校	
	渡部 らん	南砺総合福野高校	
	嶋田 将樹	日本体育大学	
	島田悠貴子	南砺総合福光高校	
	中嶋友有里	福野中学校	

◎=区間新記録

第19回 たいらクロスカントリー大会

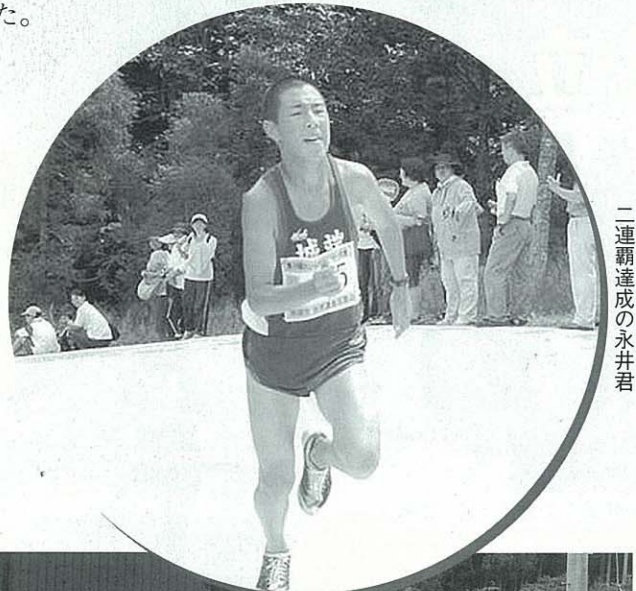
「第19回たいらクロスカントリー大会」が8月26日、南砺市小来栖のたいらクロスカントリーコースで開催されました。

遠くは東京都や奈良・三重県など県内外から606名が出場。小学生から一般まで2km及び4・5・10kmの各距離で男女年代別に計13種目が設けられ、林間の起伏に富んだコースに挑みました。

開会式では、辻副大会長が「皆さんの健闘を祈ります」と挨拶、来賓として山本勝徳市収入役、大西正隆市議会議員、山辺美嗣、武田慎一の両県議に出席いただき、平中学校の長田美鈴さんが選手宣誓を行いました。



副大会長挨拶(開会式)



二連覇達成の永井君



選手宣誓

9時30分、2km、4km小学生の部を皮切りに、10kmの部、5kmの部と選手達は元気よく飛び出していきました。

大会では5キロ中学男子の部に出場した城端中学校の永井秀篤君が見事大会2連覇を達成。「アップダウンが激しく大変だったが、沿道のみなさんの声援が力になった」と爽やかに語ってくれました。

また、長野、ソルトレークシティ、トリノオリンピック冬季競技大会クロスカントリー出場の蛸沢克仁選手(となみ衛星通信テレビ)が10kmの部にオープン参加し、大会に華を添えてくれました。

レース終了後、参加者から「厳しいコースだったが楽しかった」「風が心地よく気持ち良く走れた。来年も是非参加したい」という嬉しい感想にスタッフ一同心が和みました。



表彰式

井波剣道スポーツ少年団が文部科学大臣表彰を受賞



井波剣道スポーツ少年団(高田毅代表)が文部科学省の生涯スポーツ優良団体表彰を受賞しました。

同少年団は、昭和50年に設立され、全国スポーツ少年団剣道交流大会に平成9年から11年連続出場し、県内屈指の強豪として活躍するとともに、公共施設の清掃や地域イベントにも積極的に参加しているのが評価されたものです。これからの活躍が益々期待されます。

井波野球スポーツ少年団 高野山旗学童大会で3位入賞

和歌山県高野町で行われた「第12回高野山旗学童軟式野球選手権大会」で井波野球スポーツ少年団が3位に入る快挙を成し遂げました。大会は西日本を中心に全国から56チームが参加、7月27日～31日まで熱戦が繰り広げられ、初戦から3位決定戦まで、いずれも接戦の計6試合を戦い抜きました。

4試合に投げたエースの篠康博君が優秀選手に選ばれるとともに、ベンチと父母が一体となった素晴らしい声援が評価され、応援団にも特別賞が贈られました。



<常滑市との交流> 友情の輪 さらに大きく <金沢市との交流>

8月25日から26日にかけて、スポーツ少年団福光支部の野球とサッカーの団員が愛知県常滑市を訪れ、スポーツで交流を深めてきました。炎天下の中での交流試合では、少々バテ気味の団員もいましたが、試合後のプレゼント交換ではみんな元氣一杯に友情を育んできました。

また、海上での花火大会やタイル博物館の見学を楽しむなど心に残る交流会になりました。



9月17日、金沢市内川スポーツ広場において、金沢市スポーツ少年団と交流会を行いました。2年ごとに種目を変えて交流を実施しており、今回は福野と福光の野球スポーツ少年団が参加しました。全国的にも珍しい学童野球専用の野球場での試合でしたが、団員達は広々としたグラウンドではつらつとプレーをしていました。昼食には金沢の父母の方が作られたカレーライスを全員で食べ、その後、名刺交換をするなど終始和気あいあいとした雰囲気の中で交流を深めてきました。

